

3000人の楽しい町

No.570

町報

こうふ

2018

9月

KOFU

pure & natural

あゆ、とれたよ～

うっす、こうなんだ～

8月16日 アユつかみ取り大会（せせらぎ公園）

動画で町報こうふ!

URL:<https://www.youtube.com/user/townkofu>

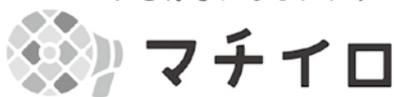


全国約600自治体で導入中！

「町報こうふ」をスマホでサクサク読める♪「マチイロ」を導入しました！

「町報こうふ」をより多くの皆さんにいち早く提供できるように、行政情報配信アプリ「マチイロ」（「株式会社ホープ」が提供・運営）を9月1日から導入しました。このアプリをダウンロードすると、毎月スマートフォンやタブレットに最新の「町報こうふ」が届き、いつでもどこでも読むことができます。

マチを好きになるアプリ



※写真はイメージです

自治体がもっと身近になる機能が盛りだくさん！

1 役立つ行政情報を見逃さない！

2 自分に合わせた情報が届く！

3 いろいろなマチの魅力をお届け！

ダウンロードは右のQRコードから



※アプリの使用は無料ですが、通信費は回線ごとの負担となります。

※広告が表示されますが、町とは一切関係ありません。

【問い合わせ先】江府町役場 総務課 ☎0859-75-2211



9月号の目次

(ページ)

3 特集① 「防災と通信」

7 まちの話題

これからの江府小・江府中の在り方を考える懇談会 / 江美城と金箔瓦展 他

11 江府町集落総合点検

12 白石町長コラム「不易流行」 / 「3000人の楽しい町」プロジェクトチーム活動報告

13 特集② 「江尾十七夜フォトレポート」

17 地域おこし協力隊通信 / 公民館講座のご紹介

18 図書館だより

19 エリカ先生の KOFU DE ACADEMIA 1

20 江府町産新甘泉収穫式

21 農業委員会だより

22 まちのお知らせ

第16回日野川源流米コンテスト出品米募集 / 江府町選挙管理委員会委員の紹介 他

人のうごき

27 行事カレンダー

28 奥大山山の日ロックフェス / 今月のフェイス / COVER- 今月の表紙 -

防災と通信

6月28日から7月8日にかけて、西日本を中心として、全国的に広い範囲で記録された台風7号および梅雨前線等の影響による集中豪雨は、7月9日に気象庁により「平成30年7月豪雨」と命名された。西日本を中心に多くの地域で河川の氾濫や浸水被害、土砂災害が発生。全国で死者、行方不明者、住宅の全壊・半壊・一部損壊など、長崎大水害（昭和57年7月豪雨）以降、最悪の被害となった。

大規模災害時には、携帯電話など生活の基本となる通信サービスの利用が困難になり、途絶する可能性がある。

「大切な人の安否を確認する」

そのために私たちは何をすべきか。災害時における通信について追う。



▲増水した目野川の様子（7月7日久連橋付近にて撮影）

その時、大切な人につながらなかつたら・・・



△豪雨の影響による土砂崩れの様子（7月8日久連集落内にて撮影）

災害時に予想される通信の途絶

今から約7年半前。東日本大震災（平成23年3月）は、大規模な地震とともに、太平洋沿岸を中心に大きな津波が発生し、東日本全域に甚大な被害が及んだ。通信インフラについても、地震及び津波の影響によ

り広範囲にわたり、通信ビル内の設備の倒壊・水没・流失・地下ケーブルや管路の断裂・損壊、電柱の倒壊、架空ケーブルの損壊、携帯電話基地局の倒壊・流出の被害が発生した。さらに、震災にともない長時間の停電が生じたことから、地震や津波による直接の被害がなかった通信設備であっても機能が停止した。また、予備バッテリーや家用発電機が備えられていた通信設備でも、バッテリー切れや発電用燃料の枯渇により短期間のうちにその機能を果たさなくなつた。

発生直後から携帯電話利用者からの電話発信が急増し、通常の数十倍の通信量が生じる事態となつた。このため固定電話や携帯電話では通信規制が実施され、非常にながりにくい状況となつた。固定電話については比較的短時間で解除されたものの、携帯電話の通信規制は、断続的に数日間にわたり実施された。

一方、携帯電話における電子メールなどのためのパケット通信（データ通信）では、通信規制が行われなかつたか、または通信規制を実施した事業者であっても、その多くは一時的であり、音声通話に比べて繋がりやすい状況であった。

大規模災害発生時において、安否の確認や状況を知らせる場合は音声電話ではなく、メールやSNSなどによる文字送信を活用するように心がけることが求められる。

※SNS・・・ソーシャルネットワークサービス

災害用伝言ダイヤル（171）とは

大規模災害発生時は、安否確認、見舞い、問合せなどの電話が急激に増加し、電話がつながりにくい状況がしばらく続くことが想定される。NTT東日本・西日本では、このような状況の緩和を図るため、災害時に限定して利用できる「災害用伝言ダイヤル（171）（電話サービス）」を提供している。災害用伝言ダイヤルは、被災地の方などの電話番号および携帯電話などの番号をキーとして、安否情報を音声情報として蓄積し、録音・再生できるボイスメール。NTT東日本・西日本のネットワーク上に配置した伝言蓄積装置に伝言を預かり、再



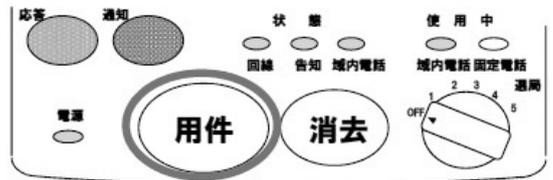
い) 生時に自動で接続。「避難などにより電話に応答できない方々への連絡」 「停電、被災により自宅の電話が使えない場合でも連絡が可能となる」 など、安否情報の伝達性向上を図る。また、災害時の伝言用サービスにはWEB版もある。NTT東日本・西日本以外にも各携帯電話会社も災害時に伝言用サービスを開設する。被災者が自分の携帯番号を利用して伝言をWEB上に登録。被災者の安否を知りたい人は、相手の携帯電話の番号をもとにして全国から伝言を確認できる。

※これら災害用伝言ダイヤル(171)や災害用伝言サービスは毎月1日・15日、正月三が日、防災週間(8月30日~9月5日)、防災とボランティア週間(1月15日~21日)などで体験利用ができるので是非体験してみてください(※利用時間など条件については詳しくは各提供先をご確認ください)

告知放送端末の操作を確認してみましょう!



用件ボタンについて



用件ボタン

「災害などの緊急情報」「お知らせ」
用件 (緑)

「災害などの緊急情報」やイベントの開催など江府町からの「お知らせ」が放送されます

留守録
「災害などの緊急情報」「お知らせ」
用件 (緑)

録音された「災害などの緊急情報」「お知らせ」を聞くことができます

告知放送端末からは災害などの緊急情報やイベント案内などのお知らせが放送されます

※緊急情報は個別受信機にも流れます。



▲江府町役場総務課 藤原奏主事

情報通信技術の活用

平成27年に江府町はNTT西日本鳥取支店とICT(情報通信技術)活用における包括連携協定を締結しました。町では平成22年度に町内全域に光ファイバーを設置し、インターネットやIP告知端末の整備などの情報施策を展開してきました。この協定により災害時に機能する情報サービスの構築や公衆無線LANの整備など住民サービスの向上に向けた取り組みをさらに検討してきました。そして今年7月、町内3カ所の公共施設に公衆無線LANを設置しました。パソコンやスマートフォン、タブレット端末などの無線LAN対応機器(Wi-Fi)があれば誰でも利用できます。通常は1回15分(1日4回まで)無料で利用できますが、災害発生時などの非常時には、時間制限なく無料で使えるようにサービスを開放します。(※建物のエリア、通信状況などによっては接続しにくい場合があります)

「地域」でつながることの大切さ



▲防災訓練の様子（平成29年10月8日荒田集落にて実施）

まずは地域でのつながりを

「災害時の通信に求められるのは、混線せず繋がること。それ以上にまずは地域でつながることが大事。日頃から誰がどこに住んでいるのか、身の周りや普段の健康状態に気をかけることが大切です。そのために、例えば避難経路や消火栓などをまとめた地図を整備したりすることは重要です。そして、消防団員としては地域の人の顔が分からないと助けられません。今回の豪雨で対応ができた背景にはやるべきことがわかっていったことがありました。しかしながら、避難した際の体制は再確認すべきで、今後も想定以上の事象が起きるかもしれません。現場にあった防災計画を今一度再確認すべきだと思います。過去の火災の際にも地元的女性により鎮火されたこともありました。女性でも活動がしやすいように設備を見直してみることが大切だと思います」と、江府町消防団遠藤敏彦団長は話されました。



▲江府町消防団
遠藤敏彦団長

つなぐ、そして、まもる



▲NTT西日本鳥取支店
ビジネス営業部部長
射場 繁さん

NTT西日本鳥取支店は、通信インフラとサービスを提供する会社として、災害時には、通信手段の確保や早期復旧とICTによる支援を最優先し、住民の皆さまへの「安心・安全・信頼」の提供にむけて、対応しております。

私たちは、江府町様の防災施策等を通して情報基盤作りに関わっており、今夏は、有事の通信手段となる避難所へのWi-Fi環境の整備を行いました。

各ご家庭や公共施設にある告知端末やICT機器等の利用に慣れおくことは、災害関連の情報を確実に受取り、迅速な対処や避難等で防災・減災につながるため、皆さまが今すぐにごできる重要な自助の取組だと考えます。

今後、江府町様の中でも、各種システム等の導入が増えていく事も想定されますが、行政様と住民様と地域とで密に連携し、自助・共助・公助で災害に備えていきましょう。私たちも共に取組んで参りますので、よろしくお願いたします。

江府町の子どもたちをよりよい教育環境で学ばせたい ～これからの江府小・江府中の在り方を考える懇談会～

8/2、8/5

人口減少、少子高齢化が進む中、3年後の江府中学校の生徒数は40人を切る見通しとなっています。「限られた人数、人間関係の中で切磋琢磨する機会は?」、「少ない人数で学校行事は成り立つのか?」など、今後の課題と小・中学校の在り方について住民と共に議論を積み重ねながら方向性を決めていくことを目的とし、8月2日夜には保育園・小学校・中学校の保護者を対象に、8月5日には昼・夜の2回、住民を対象に懇談会を実施しました。

富田教育長からは「義務教育9年間で子どもたちをしっかりと見守り育てていく体制を作っていきたい」との話があり、続いて教育委員会事務局山本主査から児童・生徒数の推移や今後の見通しについて説明がありました。参加者からの意見を参考にしながら、今後の江府小・中学校の在り方、小中一貫教育の方向性を検討していきます。



▲教育委員会事務局山本主査による説明の様子

8/5、8/11 江尾十七夜を支える裏舞台 ～船谷川・せせらぎ公園などの清掃活動～



▲ボランティアで一齐に船谷川の清掃活動

毎年、江尾十七夜の前に地元ボランティアのみなさんによる清掃活動が行われています。船谷川では「灯ろう流し」、せせらぎ公園では「アユつかみ取り大会」が企画されるなか、地道な活動が祭りの舞台裏を支えています。今年も8月5日に船谷川、8月11日にせせらぎ公園で行われました。船谷川の清掃活動には役場職員、サントリー天然水・奥大山ブナの森工場の方々などが参加。上側と下側に分けると、一齐に開始しました。参加したボランティアのみなさんはゴミ袋を手に、草や葎に隠れたゴミなどを丁寧に拾い集めました。この日集まったゴミ袋の数はおよそ15袋。回収したゴミはきれいに分別して廃棄をしました。11日の活動では江府町愛漁会のみなさんを中心に行われました。

江美城と金箔瓦展 ～金箔瓦に秘められた真実～

8/16～18

城は日本の各地に四万もあるといわれ、多くの人にとってなじみの深い遺跡です。江美城は蜂塚安房守によって築上され、毛利軍の侵略により落城しましたが、今も残る石垣は当時の姿を伝えています。この江美城への興味・関心をより高めていただくため、江美城跡から出土した「金箔瓦」などの展示会を開催し、3日間で延べ70名の方が来館されました。これまで国内の城郭で瓦に金箔が貼られているのは伏見城、広島城など20例ほどに過ぎず、なぜ江美城からも出土したのか理由について結論は出ていません。期間中は文化財保護審議委員の方々から各資料などについて説明し、8月16日の開催日は佐々木 満さん(洲河崎)が担当されました。展示会を訪れた方は「歴史が古いので知りたいと思って来ました。500年の歴史に感動しています」とコメントされました。



▲金箔装飾を施した鯨鉾瓦の破片

8/1 大阪の子どもたちが美用でケチャップ作りに初挑戦!

東大阪市にある認定こども園「木の実キッズキャンパス」の卒園生と関係者の皆さんが美用集落を訪れ、美用レディースの皆さんによる指導のもと、トマトケチャップ作りを体験しました。この企画は、江府町ふるさと大使の松本光広さんが発起人となり、始まったものです。参加した子どもたちは、農家のハウスで育てている加工用のトマト50kgを収穫し、それを全て洗ってカットして煮詰めました。子どもたちはケチャップが手作りできることに興味津々で、「おうちでも作れるなら、お母さんにも教えてよう! 家族にも食べさせてあげたい」と話していました。



▲おいしいケチャップにな〜れ!

土曜ふれあい夜市にて集まった寄附金を江府町へ贈呈 ～江府町の防災のために使ってほしい～

8/6



▲寄附金贈呈の様子

土曜ふれあい夜市2018実行委員長の川上敬之さんと、江府町商工会青年部長川端陸嗣さんが町の防災に役立ててほしいと寄附金を贈呈されました。この寄附金は、7月14日に行われた土曜ふれあい夜市に来場された方々からと、江府町商工会からのものです。

寄附金を受け取った白石町長は「皆様からの温かいお心遣い、ありがとうございます。近年自然災害が多く発生しており、江府町もいつ被害に遭うかわかりません。災害時の非常食や毛布等の備蓄品の購入に充てたいと考えています」と感謝の言葉を伝えました。

8/31 チームで力をあわせ、ナイスショット!!

第29回江府町職域対抗ソフトテニス大会が運動公園テニスコートで開催されました。8チームが出場し、予選リーグを勝ち上がった4チームが決勝リーグに駒を進めましたが、雨が降り出しプレーは中止。最後はジャンケンで勝敗が決まりました。結果については以下の通りです。

【団体戦】

- 第1位 江府小STC
- 第2位 江府ソフトテニスクラブ
- 第3位 卓球部ソフトテニス係・江府町役場

【個人賞】

- Youthful Spirit賞 富田敦司(江府町役場)
- Excellentな男子賞 林 弘一(江府ソフトテニスクラブ)
- Excellentな女子賞 岡田美幸(江府小STC)
- Difficulty代表者賞 古海修祐(道の駅奥大山)
- Difficulty代表者賞 下原佑太(卓球部ソフトテニス係)



▲白熱のプレーがコートで展開

江府道路宮ノ谷トンネル貫通を祝う

9/3



▲貫通を祝う鏡開きの様子

平成30年2月末から掘削が開始された、宮ノ谷トンネル(洲河崎～下安井)が貫通しました。重機が掘削を開始すると、隙間から太陽の光が差し込み、対岸の洲河崎地区の山が見えてきました。工事関係者、行政関係者、地元の方々などが節目にあたる貫通の立ち合いに出席し、無事、掘削が完了したことを確認しました。白石町長は「貫通した先には山の緑が見え、事故もなく無事に貫通したことを改めて大変嬉しく思います」と来賓挨拶しました。(9月10日からは発破による施工及び夜間施工はありませんが、引き続き工事へのご協力をお願いします)

8/27

新しいALT(外国語指導助手)が着任!

～エリカ先生と呼んでください♪～

8月1日付で江府中学校に新しいALTが着任され、小・中学校の始業式であいさつをされました。

名前はエリカ・ソネヴィル先生で、アメリカのミズーリ州セントルイスのご出身です。大学では日本語と生物学を学ばれ、卒業後、江府町へ赴任されました。

中学校始業式では傘井校長より「セントルイスの人口は約31万9千人。面積は江府町より少し大きく、人口密度は江府町よりもはるかに高いところです。商工業が中心の都市からお越しになりました」と紹介。生徒のみなさんを前に「日本で英語を教えるのは初めてなので少し緊張していますが、生徒のみなさんに会えるのを楽しみにしてきました」と述べられました。なお、エリカ先生のコラムは19ページをご覧ください。



▲英語と日本語を交えながらあいさつをされるエリカ先生

元気、はつらっプレーで健闘!! 日野ユナイテッドスターズ

～阿波おどりカップ全国学童軟式野球大会2018～

8/6



▲日野ユナイテッドスターズのみなさん

徳島県の鳴門オロナミンC球場などで行われた「阿波おどりカップ全国学童軟式野球大会2018」に鳥取県代表として日野ユナイテッドスターズが出場しました。江府町からも5名の選手が出場し活躍しました。試合は1回に2点を取り先制するも逆転敗退。出場した選手のみなさんは「今度は11月17日から18日まで広島のマツダスタジアムで、第15回中国ろうきん杯学童軟式野球選手権大会があるので、それにむけて頑張っていきたい」と大会を振り返りました。

【一回戦 第四試合】

チーム名	県名	1	2	3	4	5	合計
日野ユナイテッドスターズ	鳥取県	2	0	0	2	0	4
ワールドボーイスポーツ少年団	宮崎県	0	9	4	0	×	13

9/1

地域力でピカピカに ～江府中学校「一緒に校舎を磨く会」～

今年も江府中学校で「一緒に校舎を磨く会」が開催されました。江府中学校は建設されて今年で5年目。校舎をいつまでもきれいに次の世代に繋げていくために、生徒や保護者、地域のボランティアの方などが参加し清掃を行いました。

一見すると掃除がいきわたっているように見えますが、普段は掃除ができないような高いところや窓のサッシなどには細かな汚れもありました。12の班に分かれ、それぞれが隅々まで掃除していきました。参加された地域のボランティアの方からは「高いところの掃除は大変でしたが、『これからも綺麗であり続けてほしい』と思うと熱くなりました」とコメントされました。



▲玄関のガラスは専用の道具で磨きます

8/9

下蚊屋荒神神楽がオープニングアクトへ出演！ ～大山開山1300年祭記念式典～



▲八岐大蛇退治の一場面

米子市公会堂で開催された大山開山1300年祭記念式典のオープニングアクトに下蚊屋荒神神楽保存会明神社が出演されました。小椋和美代表は「昨年から大山開山1300年祭のプレイベントなどへの出演依頼があり、今回の式典にも出演しました。オープニングアクトに選ばれ、公演できたことはとても名誉なことだと思っており、これからもこういった機会を捉え、会員一同精進していきたい」と話されました。

年内の活動としては奥大山古道や休暇村奥大山を始め町内外で公演が予定されています。

夏の青少年を見守る運動

7/17～

7月17日(火)から8月30日(木)までの期間のうち12日間、夏の青少年を見守る運動を実施しました。この運動は地域での「声かけ・あいさつ運動」等の推進により、地域社会の連帯感を強め、豊かな人間関係を育み、明るく安全な地域づくりを進めていくことを目的として実施されています。活動内容は江尾駅・武庫駅周辺の清掃活動及び駅利用者への声かけ・あいさつ運動です。期間中は青少年育成江府町民会議の皆さんにご協力いただきました。



▲啓発ティッシュ配布

8/19

温かな雰囲気でのミニピアノサロンで演奏発表♪



▲日頃のレッスンの成果を披露

江府町防災・情報センターでミニピアノサロンが開催されました。当日は7人の子どもたちが公民館自主講座ピアノレッスンで習っている曲目を披露しました。このピアノサロンが初めての演奏発表会だという子どもたちもいました。発表後のインタビューでは「楽しんで演奏することができた」と元気に答える子どもたちもいて、会場は終始笑顔の絶えない温かな雰囲気に包まれました。

子どもたちは次なる発表会に向けて腕を磨いていきます。

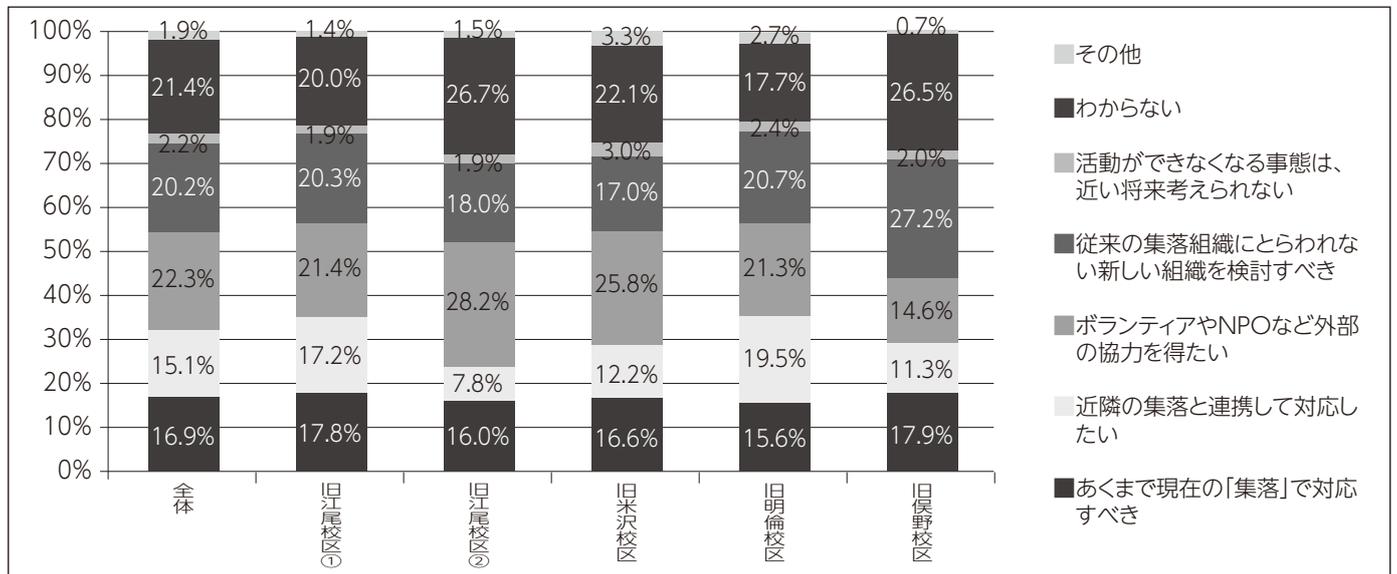
「町民アンケート」の集計結果について⑤

「集落」や「集落」の将来について（「集落」での共同作業や活動について）

【問13】 将来、あなたの住む「集落」の人口及び世帯数が減っていくと仮定して、継続が困難になると思われる「集落」での共同作業や活動はどれですか。

	全体	旧江尾校区①	旧江尾校区②	旧米沢校区	旧明倫校区	旧俣野校区
1位	道路等の草刈り 1,122	用水路等の清掃 405	用水路等の清掃 164	道路等の草刈り 222	農地や山林での共同作業 228	道路等の草刈り 110
2位	用水路等の清掃 1,111	道路等の草刈り 404	道路等の草刈り 161	用水路等の清掃 213	用水路等の清掃 221	用水路等の清掃 101
3位	農地や山林での共同作業 894	運動会等のレクリエーション活動 376	農地や山林での共同作業 115	農地や山林での共同作業 176	道路等の草刈り 218	農地や山林での共同作業 95
4位	神社・仏閣・墓地の維持管理 766	農地や山林での共同作業 274	神社・仏閣・墓地の維持管理 111	集会所、広場などの維持管理 144	集会所、広場などの維持管理 173	神社・仏閣・墓地の維持管理 87
5位	運動会等のレクリエーション活動 712	神社・仏閣・墓地の維持管理 260	神社の祭り 102	神社の祭り 142	神社・仏閣・墓地の維持管理 162	集会所、広場などの維持管理 80
6位	集会所、広場などの維持管理 710	高齢者の見守り、話し相手 230	運動会等のレクリエーション活動 92	神社・仏閣・墓地の維持管理 141	運動会等のレクリエーション活動 132	神社の祭り 61
7位	神社の祭り 607	集会所、広場などの維持管理 225	集会所、広場などの維持管理 84	高齢者の見守り、話し相手 96	神社の祭り 127	回覧板や広報の配布 59
8位	高齢者の見守り、話し相手 583	地域内での冠婚葬祭 187	高齢者の見守り、話し相手 70	地域内での冠婚葬祭 83	高齢者の見守り、話し相手 126	高齢者の見守り、話し相手 58
9位	地域内での冠婚葬祭 473	神社の祭り 170	地域内での冠婚葬祭 61	回覧板や広報の配布 77	回覧板や広報の配布 95	地域内での冠婚葬祭 45
10位	回覧板や広報の配布 454	回覧板や広報の配布 166	回覧板や広報の配布 52	運動会等のレクリエーション活動 70	地域内での冠婚葬祭 86	運動会等のレクリエーション活動 44
11位	伝統芸能の継承活動 308	伝統芸能の継承活動 127	伝統芸能の継承活動 44	伝統芸能の継承活動 51	伝統芸能の継承活動 56	伝統芸能の継承活動 29
12位	ゴミの分別やリサイクル活動 243	ゴミの分別やリサイクル活動 94	ゴミの分別やリサイクル活動 29	ゴミの分別やリサイクル活動 41	ゴミの分別やリサイクル活動 53	ゴミの分別やリサイクル活動 24
13位	特に共同作業は行っていない 93	特に共同作業は行っていない 34	特に共同作業は行っていない 14	特に共同作業は行っていない 11	特に共同作業は行っていない 15	特に共同作業は行っていない 10
14位	その他 54	その他 32	その他 11	その他 10	その他 5	その他 4

【問14】 【問13】にあるような「集落」での共同作業や活動ができなくなった場合にはどのように対応したらよいとあなたは思われますか。



- ・【問13】の集計結果から、ほぼどの年代・地域でも「困難度合い」は、それほど差異はありません。5位以下のランクとなる項目は、各地域で多少の傾向の違いが認められます。農地の維持など集落機能を維持するための活動が、今後ますます困難になると予想されます。仮に人口減少・高齢化率が高まっても上位の項目が少しでも軽減されれば、「暮らしやすさ」につながる可能性があります。「農地や山林での共同作業」や「集会所、広場などの維持管理」についても従来通りでは立ち行かなくなることが予見され、出役などの在り方や維持管理の方策など今のうちから考えていくことが必要です。
- ・【問14】の集計結果から、従来の集落の枠組みでは対応が難しいと思われる方が、半数以上の57%にのぼっています。ボランティアやNPOなど外部の協力が必要と思われる方が2割を超えておりますが、既存のボランティアやNPOの取り組みをあまり良く知られていないこともこのアンケート結果からみられます。近隣集落との連携や従来の枠組みにとられないことを検討すべきと思われる方が3分の1以上もおられます。集落や地域のありようは様々であり、回答は一つではありません。将来予想されることに、地域の皆様と行政が一体となって今から考えていく必要があります。

「不易流行」

よき伝統を守りながら(不易)
進歩に目を閉ざさないこと(流行)によって

「理想」を創造する

江府町産”新甘泉”の初収穫

8月27日、せせらぎ公園近くの銀杏(いちちょう)の段のほ場で、江府町産の新甘泉(しんかんせん)の収穫式が開催されました。来賓として出席いただいた鳥取県西部農業協同組合の大塚博幸代表理事常務、鳥取県西部総合事務所日野振興センターの越智浩明所長様からご挨拶をいただきました。現地には、町議会議員や関係者の皆さん、そして、一般の町民の皆さんも多数足を運んでいただきました。また、マスコミも多くのが取材に来られていました。これも日野郡で初めて栽培される梨が見事に収穫を迎え、江府町の新たな特産品が生まれるという期待感から来たものではないかと感じています。新甘泉栽培は、奥大山農業公社にお願いしていましたが、その中でも地域おこし協力隊の藤井聖子さん、梅木琴未さんが中心

になって、鳥取県西部農業改良普及所の杉島普及員さんの指導のもと、苦勞しながらここまでやり遂げてくれました。すでにお二人とも地域おこし協力隊は辞めておられますが、藤井さんは自分が手塩

に育てた新甘泉を見るため、そして、お世話になった人にご挨拶をするため、わざわざ京都から来てくださいました。多くの町民さんには直接藤井さんの声をお伝えすることができませんでしたが、当日の式典に参加された皆さんには、藤井さん手作りの「初心者ながらの180本の梨栽培」という手書きの栽培記録が配布されたので、何かを感じられた方も多かったのではないのでしょうか。今後は、この新甘泉が広く町内に普及するよう努めたいと思います。

(江府町産新甘泉収穫式の様子はP20をご覧ください)



▲手書きの栽培記録

「3000人の楽しい町」プロジェクトチーム活動報告

「親しみやすい庁舎をみんなで作えよう」役場庁舎を使って、町を楽しくするには。昨年度のプロジェクトチーム公開会議では、このテーマでワークショップを開

催、新庁舎は、町民のみなさんにとって、またそこで働く職員にとつてどうあるべきか、を話し合いました。改めて「なぜ、このテーマに取り組んだか」を振り返ってみると、町のシンボルである庁舎建設を機に、町のみなさんと一緒に暮らしやすい江府町づくりについて考えてみようという強い思いがありました。そこに、役場の業務を見直し、心身ともに快適に働ける職場づくりという職員の観点も取り入れ、機能面だけでなく、仕事や心意気も「最先端」の役場を目指す!

こうして回を重ねたワークショップは、毎回、とても白熱した議論が繰り広げられ、まとまったアイデアを議会の場で提案させていただけでなく、なりました。柔軟な発想のもと、できるだけ多くの方の思いをお聴きし、何か一つでも形になれば、との目標を掲げた私たちの取り組みは、役場職員だけで考えたのであればたどり着けなかったであろう着眼点をもたら

したという意味では、大きな成果があったと思います。

今、新庁舎建設事業は、担当課のもとで設計作業が進められています。プロジェクトチームは、昨年度のまとめの中で、設計書案を町民のみなさんと共有し、ご意見をいただく機会を設けることを提案しており、このたび、月一回行われている『町長と町のみなさんとの意見交換会』と共催で次のとおり公開会議を予定しています。

■とき 9月22日(土) 午後1時30分から

■ところ 防災・情報センター

今回の、庁舎建設という大事業は、単に老朽化した建物を新しくするだけのものではありません。既存の公共施設のあり方や、新庁舎を含めた公共交通など、江府町の未来を考えるきっかけとしていかなくはならないものです。高齢化や人口減少の問題を前に、何を残し、何を活かすのか、健康で文化的な生活を持続するためにどうすべきか。みんなが知恵を出し合って、ピンチをチャンスに！ 私たちはそういう機会を、さまざまな場面で提供していきたいと思

動画で町報こうふ!



以前の報告会の様子は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

露店通り



—特集②—

五百年の伝統

江尾十七夜

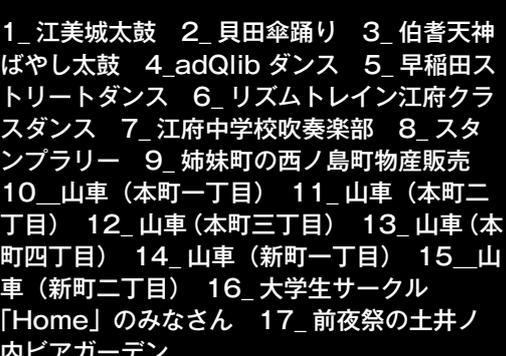
「フोटトレポート」



船谷川灯ろう



裏大山踊り（上ノ段広場）



1_江美城太鼓 2_貝田傘踊り 3_伯耆天神 ばやし太鼓 4_adQlib ダンス 5_早稲田ストリートダンス 6_リズムトレイン江府クラスダンス 7_江府中学校吹奏楽部 8_スタンプラリー 9_姉妹町の西ノ島町物産販売 10_山車(本町一丁目) 11_山車(本町二丁目) 12_山車(本町三丁目) 13_山車(本町四丁目) 14_山車(新町一丁目) 15_山車(新町二丁目) 16_大学生サークル「Home」のみなさん 17_前夜祭の土井ノ内ビアガーデン



18

まわるまわる時間の帯、無限に広がる人の波



20



19

奉納大相撲大会の様子をYouTubeで動画配信しています。白熱の取組をぜひご覧ください。



22



21



花火（江尾市ヶ坂付近から撮影）

過去と現在が共鳴し、歴史はまた繋がっていく



こだいち踊り（上ノ段広場）

江府町の地域おこし協力隊の活動日記

vol. 3 『日頃お世話になっている方にインタビューしてみました』

今回は、松本隊員がお世話になっている、農事組合法人宮市（以下「法人宮市」）代表理事を務めておられる長岡邦一さんにお話を伺いました。

●松本さんと初めて会ったのはいつですか？

長岡 平成28年の春頃です。

松本 移住先を探して江府町に来て、道の駅で観光協会の遠藤さんに出会い、その後白石町長を通じて、長岡さんとお会いしました。

長岡 法人宮市の作業を手伝ってもらったら、やる気があつて好印象でした。その後連絡先を交換して、宮市集落での作業や行事の事なんかをメールで伝えました。なかなか返信が無かったからどうかと思つたけれど、「大丈夫」と言つてくれて良かったです。

●松本さんについて。長岡さんから見て、どんな方ですか？

長岡 良く頑張るなー、と思います。覚えもいいし。私が今、手の不調で負担をかけているけど、すごいサポートしてくれているので、来てくれて良かったです。た

だ、協力隊2年目になって、宮市集落以外にもいろいろ繋がりが出来てきたので、あっちこちから声かけられる事が多く、頑張り屋さんなので、倒れないかが心配ですね。

●松本さんが来たことで、集落の様子は変わりましたが？

長岡 町外からの移住受入に関して、前向きになってきている印象があります。松本さんは法人宮市での活動だけでなく、集落の出役やなんかち屋さん等の集落活動にも参加しているの、集落のほとんどの人と関わっています。松本さんのようにやる気がある人は受け入れる体制になっているんじゃないかな、と思います。

松本 長岡さんが前向きな考えの方で、「やりたい」と思つた事は積極的にやらせてくれるので、私もやる気が出るし、頑張れています。

●今後、松本さんに期待する事はありますか？

長岡 集落に馴染んでもらつて、協力隊の任期が終了後は、法人宮市の一員として頑張つて欲しいです。そのためにも、私は法人宮市の基盤を強化し、「明日があるさ」で元氣よく安心して働いて生活してもらうために、販売戦略も考えていかなければならないな、と考えています。協力隊をもう1人募集しているの、来てくれれば、その人に加工部門を、松本さんは農業部門を、お互いの繁忙期には助け合つて宮市の田んぼを守つていって欲しいです。



▲今は二人で宮市集落の田んぼを守ってます

公民館講座のご紹介

今回は自主講座の押し花をご紹介します。現在9名の方が受講されています。押し花は生花を専用のマットに挟み、1週間程度乾燥させたものを台紙に並べて作ります。お互いに花を交換したりしながら、様々な花を使い、出来上がりを想像して作成していきます。1つの作品が出来るのに4か月（講座8回）程度かかりますが、時間をかけて作ったからこそ、仕上がった時の喜びは格別です。完成品は作成時の鮮やかさを10年程度保つので、受講者のみなさんは自宅に飾つたりしておられます。

日時：第2、4月曜日 13:00～17:00
場所：防災・情報センター
参加費：1回1,000円（材料代は実費）
問い合わせ先：教育課 川上
電話：0859-75-2005



▲作品は江府町文化祭で展示されます

図書館だより



江府町立図書館（江府町防災・情報センター内）

開館時間：月～金 午前8時30分～午後7時

土日祝 午前8時45分～午後5時30分

お問い合わせ：75-2005（江府町教育委員会事務局・共通）

※図書館での行事については、巻末カレンダーもご参照ください。



▲ルーラル電子図書館の閲覧画面

◎「ルーラル電子図書館」のご案内

雑誌「現代農業」を発行する農山漁村文化協会（略称・農文協）が運営する、自社発行物のデジタルデータベース「ルーラル電子図書館」というものがあります。今年度、このデータベースを図書館で閲覧できるようにしました。農業や健康についての書籍やDVDを発行する出版社ですので、農業に関わる皆さんにはおおいに役立つでしょう。

例えば、畑にイノシシが入って困るとき。「病害虫・雑草・鳥獣害」の項目から「鳥獣害対策」→「イノシシ」→「イノシシ害とその対策」と進んでいくことで、参考ページを閲覧することが出来ます。キーワード検索を使って、より必要に応じた記事を探すことも可能です。

記事の内容を見るには会員登録（有料）が必要ですが、今年度は鳥取県立図書館のサービスにより、県内すべての公共図書館で閲覧利用ができることになりました。江府町立図書館ではカウンターで閲覧することが出来ますので、農業や園芸、作物加工などの分野で疑問が出てきたときは、図書館司書へ声をかけてみてください。解決の糸口が見つかるかもしれません。

※記事の検索・閲覧は無料ですが、印刷を希望する際にはコピー代がかかります。

◎「団体貸出」やっています

江府町立図書館の個人貸出規則は現在、次のとおりです。

貸出期間…2週間
貸出冊数…無制限

実は、図書館の本は「団体」で借りることもできるのですが、貸出規則は次のように変わります。

貸出期間…3か月
貸出冊数…無制限

なんと、貸出期間が大幅に増えました！

江府町立図書館で利用登録ができる「団体」とは、「町内の学校、地域団体、社会教育団体その他の団体」で、館長が適当と認めた団体です。3か月ともなるとかなり長いので、例えば地域のグループで加工品を作る際、返却期限はほとんど気にせず活用することが出来ますね。

登録してみたいけど登録資格があるかな？というときは、図書館へお尋ねください。



8月1日付で江府中学校に新しく着任されたエリカ先生の
コラムが今月号から連載開始しました♪

コラムはYouTubeで動画配信もしていますのでぜひ
ご覧ください。(右のQRコードからアクセスできます)

エリカ先生の動画は
こちらから



エリカ先生のKOFU DE ACADEMIA 1

Hello,

Thank you for warmly welcoming me to Kofu! My name is Erika Sonnevill from St. Louis, Missouri, USA. My hometown is known for the St. Louis Gateway Arch, the St. Louis Cardinals baseball team, gooey butter cake, and their free zoo! I grew up in a family of five: both my parents, a twin sister, an older sister, and myself.

This isn't my first experience in Japan, where I was a Japanese language student at Kansai University in Osaka two years ago where I studied as an exchange student for four months. Although, my Japanese language skills still aren't great, I will do my best to improve upon it so that I can comfortably get to know you all here in Kofu. And likewise, please feel free to use me as an English language guide at your leisure.

If you are wondering why exactly I decided to come to Japan in the first place, it's because back in high school, when I only knew about Japanese popular culture, a friend of mine returned from an exchange program in Japan, enthusing about her experience and causing me to want to know more about the social aspect of Japan. I began learning the language in college, studied a semester in Osaka, and loved it enough to want to come back as an educator this time. I cannot wait to see what Kofu has to offer in Japan!

As for getting to know a little about your new resident: I love to adventure and travel, so you'll likely find me just strolling around town looking for something new or just enjoying the scenery. I used to be a devoted soccer player in school (though a bit rusty now), so if anyone wishes to play a game sometime, I'd be excited to join. And if anyone is as excited about bacteria as I am, I was a biology major with a focus in pathogens in college, so if you have something interesting to show me, I would love to see or hear about it!

In any case, if you want to know more about me, please feel free to approach me. I look forward to my time here in Kofu!

こんにちは。

江府町に温かく迎えてくださってありがとうございます。私はエリカ・ソネヴィルです。アメリカのミズーリ州、セントルイス市からやってきました。私の故郷の有名なものは、セントルイス・ゲートウェイアーチ、野球チームのセントルイス・カーディナルス、グーイー・バターケーキ、セントルイス動物園(入場無料)です。私は5人家族で育ちました。両親、双子の妹、姉そして私です。(エリカ先生は双子です)

日本に来たのはこれが初めてではなく、2年前に4カ月間交換留学生として大阪の関西大学で日本語を勉強していました。私の日本語レベルは素晴らしいとは言えませんので、江府の皆さんともっと快適に理解し合うために、今よりも上手くなるようにがんばります。そして同様に、英語に触れたいと思ったら、遠慮なく私を利用してくださいね。

私が日本に来ることを決めた最初の明確な理由を知りたい方がいらっしゃるかもしれませんね。高校生のときのことです。私が日本の有名な文化しか知らなかったとき、友人の一人が日本での交換留学研修から戻ってきました。彼女は日本での経験に感激していて、私を日本の社会的な面についても知りたいと思うようにしてくれました。私は大学で日本語を学び始め、大阪で4カ月間勉強し、教育者としてこの機会にまた日本に戻って来たいと思うほど日本が大好きになりました。江府町でどんな日本の体験が待っているのかとてもわくわくしています。

江府への新しい住人(私)について少しお教えします。私は冒険や旅行が大好きです。何かを探してぶらぶら歩いたり、ただ景色を楽しんでいる私を見つけることになるでしょう。私は学生時代、サッカーを熱心にしていました(今は少し鈍ってしまいましたが)ので、もし試合をしたい人がいるなら、喜んで参加します。そしてもし私のようにバクテリアに興味するのであれば、大学で病原体に焦点を当てた生物学を専攻していましたので、何か面白いものを持っていたら、ぜひ見たり聞いたりしたいです。

どんな場合でも、私についてもっと知りたいと思ったら、遠慮せずに聞いてくださいね。江府での時間を楽しみにしています。

江府町産新甘泉収穫式が開催されました!



▲初収穫披露の様子（左から白石町長、鳥取県日野振興センター越智所長、鳥取西部農協大塚代表理事常務）



▲甘い“新甘泉”を参加者で試食しました



▲ジョイント栽培により、木の主枝が一直線状に接木されています

8月27日(月)、せせらぎ公園付近の新甘泉栽培圃場(江尾字上イチョウノ段)にて、江府町産新甘泉収穫式が開催されました。当日は、総勢50人の来場があり、日野郡では初の梨栽培となった「新甘泉」の初収穫披露や試食を楽しみました。

新甘泉とは、鳥取県が開発した赤梨系のブランド品種です。果肉は青梨のようなシャリシャリ感があり、糖度13〜14度という際立つ甘さが二番の特徴です。

気象条件等様々な理由から、今まで日野郡では梨の栽培が行われてきませんでした。しかし、新甘泉が鳥取県の新ブランド品種として普及される中、日野農業改良普及所からの勧めもあり、江府町でも平成27年度より奥大山農業公社が新甘泉栽培モデル事業を開始されました。主枝の接木を行うジョイント栽培や網掛施設等の栽培技術も活用しながら、公社職員による日々の栽培の積重ねにより、事業実施から4年目での初収穫となりました。今年度は500個程度の収穫数となりましたが、本格的な収穫が可能になる3年後には1万個程度収穫できる見込みです。

新甘泉は市場価値も高く、高収益を望める作物です。今後、町では町内の栽培普及を行い、特産品化を推進していく予定です。

農業委員のご紹介



江府町農業委員会
職務代理
松原 憲治さん
(下安井)

今年の夏は記録的な猛暑で熱中症対策に追われる毎日でしたが、お米の出来具合はどうだったでしょうか。
さて、昨年七月に農業委員に再び選任され、改めて責任の大きさを痛感している所でございます。

全国的に高齢化、後継者不足、耕作放棄地の増大等の危機感から、農地利用の最適化が農業委員会の最重要課題に位置付けられ、全国1700余りの農業委員会が解決に向けて一斉に動き出しました。農業委員と農地利用最適化推進委員がスクラムを組み、最大限の努力が必要となります。

農業が基幹産業の我が町において、今後十年間のビジョンを定めた未来計画において、集落営農の推進が掲げられていて、まずすでに組織化された集落をモデルとしながら、各集落の話が合いの場に、町と農業委員会が参加して取り組んでいくことが、新たな村づくりにつながると思います。

また、組織化が図られるまでの間、農業公社の下支えは必要であり、公社の充実には欠かせません。

先祖伝来の優良農地を守っていくことが困難になりつつある今、将来的に守らなければいけない農地と、そうでない農地との棲み分けを集落で十分に話し合い、地域の特徴を活かした農業を次の世代につなげていくことが必要と考えます。

微力ではありますが、職務代理として会長を支えながら、少しでも地域に貢献できればと思っておりますので、皆様方のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

農業委員会総会 (8月7日(火)開催)

農用地利用集積計画 (案)	3件
農地法第3条の規定による許可申請	1件
農地法第5条の規定による許可申請	1件
秋の農作業標準賃金について	

9月の農地相談会のご案内

- ◎相談日 平成30年9月27日(木)
午後1時30分～午後3時30分
- ◎場所 山村開発センター お気軽に
ご相談下さい。

平成30年 秋の農作業標準賃金について

江府町農業委員会では平成30年秋の農作業標準賃金について次のとおり決めましたので、当事者間で協議をする際の目安としてご活用ください。

作業区分	標準賃金	備考	(注)	
一般作業	7,600円	1日8時間 賄いなし	(1)これは、ほ場整備農地の賃金であり、ほ場整備未実施の農地にあつては、これを基準に双方で話し合って決定してください。 (2)表示金額は消費税を含みます。	
機械	コンバイン	16,800円 10aあたり		すみ刈は委託者が実施
	耕起	6,500円 10aあたり		
草刈	畦畔等	1時間あたり燃料・機械含む		

平成30年度全国農業委員会会長大会に参加して

江府町農業委員会会長 一三三 八郎

5月30日、東京都内で全国農業委員会会長大会が開催され、全国から1800名が出席。本県からは各市町村農業委員会会長ら27名が参加しました。

大会に先立ち第10回耕作放棄地発生防止、解消活動表彰式が行われ、長崎県松浦市農業委員会が農林水産大臣表彰を受けた他、19組織が表彰されました。

松浦市農業委員会は耕作放棄地調査をはじめ、地区の話し合いによる人・農地プランの作成、農地中間管理事業等を活用して担い手及び地権者双方の

意向に配慮した取組が高く評価されたものでした。大会では政策提案、各種運動計画等の協議を行い、栃木・長崎両県代表の決意表明で閉会しました。また、大会終了後には、県選出国會議員を訪ね、遊休農地解消対策に係る要請を行いました。今回参加をして、全国のみなさんが厳しい農業情勢の中でも、先頭に立って活動を行っている姿に強い感銘を受け、今後の取組に活かしてまいりたいと感じました。

**困ったら一人で悩まず行政相談
行政や暮らしの困りごとを、
お気軽に！**

10月15日(月)から21日(日)までの1週間は「行政相談週間」です。行政相談は、国など役所の仕事や暮らしの不便について、「こんなことで困っている」、「こうしてほしい」、「相談先や制度が分からない」などの相談にお答えする制度です。江府町では、毎月第3水曜日に人権行政相談所を開設し、相談を受け付けています。

【10月の人権・行政相談所】

- 日時 10月17日(水)
午前9時～12時
 - 場所 防災・情報センター
 - 行政相談委員 井上あけみさん
 - 電話 0859-75-1311
- 各分野の専門家に相談したい方は、年に2度の合同行政相談所へ！
- 【米子合同行政相談所】**
- 開催日時 10月10日(水)
午後1時～4時
 - 場所 米子市文化ホール
 - お問合せ 鳥取行政監視行政相談センター
電話 0857-24-5542

**菅沢ダムと王子製紙のバス見
学会参加者を募集します**

国土交通省(建設省)が中国地方で最初に建設した菅沢ダムが昭和43年に完成してから50年となります。ダム完成50周年の機会にダムの様子や水を利用する企業を見学できるバス見学会を企画しましたので参加者を募集いたします。

- 日時 平成30年11月11日(日)
12時30分～16時30分(予定)
- 見学コース

日南町総合文化センター
(12時30分出發予定)

菅沢ダム(バス周遊30分程度)

王子製紙(工場見学1時間程度)

日南町総合文化センター

(16時30分頃到着予定)

●お申し込み方法

バス見学会へ参加希望の方は、平成30年10月5日(金)から平成30年10月19日(金)の間に国土交通省菅沢ダム管理支所までお電話にて申し込み下さい。後日、乗車券を郵送し、ご案内いたします。

(※先着40名様となり、先着40名様の申し込みが締め切られたら、期限内でも申し込みを締め切らせていただきます)

●問い合わせ

- 日野郡日南町菅沢字川西山1-2-10
国土交通省 菅沢ダム管理支所
- 電話 0859-87-0911
(受付時間 平日9時00分～17時00分)
- Fax 0859-87-0313

【お知らせ】

バス見学会当日は、日南町総合文化センター内でダム完成50周年記念式やダムカレーを食べる食のイベントも行われますのでお気軽にご参加下さい。

**第16回日野川源流米コンテスト
出品米を募集します**

今年も日野川源流の美味しいお米を決める『日野川源流米コンテスト』を開催いたします。たくさんのお品をお待ちしております。

【出品要件】

- 品種 平成30年産「コシヒカリ」
- 「ひつめぼれ」
- 募集期間 平成30年9月10日(月)～10月9日(火)
- 出品形態 玄米(500g)または粉(800g)※粉で出品され

る場合は10月1日(月)が締め切りです。

- 提出場所 JA鳥取西部江府支所、日野宮農センター、江府町農林産業課など

詳しくは第16回日野川源流米コンテストの出品米募集チラシをご覧ください。(チラシは出品米提出場所に置いてあります)

**平成30年度 労働セミナーの開催
概要～平成30年10月開催～**

基本的な労働関係法令等の学習機会を提供し、労働者・経営者間の紛争防止を図ることを目的として、労働セミナーを開催いたします。

『社会保険の実務 ～活用編～』
年金受給と社会保険の関係、受給調整など、制度のしくみと活用のポイントを解説。

- 講師 特定社会保険労務士 安田岳歩さん
- 日時 10月4日(木)
14時～15時30分
- 会場 米子市立図書館2階研修室
(米子市町8)
- 参加料 無料
- 対象者 興味のある方なら誰でも参加可能

※失業給付受給中の方は、求職活動の実績になります。

● 申込方法 当日参加も可能ですが、資料準備のため事前申込をお願いします。

● 申込・お問合せ先

鳥取県中小企業労働相談所みなくる米子

● 電話 0120-6621-396

(平日9時～17時30分)

● 共催 米子市立図書館

中小企業の福利厚生を支援「ジョイサポートよなご」のご紹介

「一般財団法人米子市勤労者福祉サービスセンター」は、鳥取県西部地域の中小企業の福利厚生の充実を図るために事業を進めています。会員になると、さまざまな福利厚生サービスを受けることができます。この機会にぜひ入会してみませんか。

●「ジョイサポートよなご」の特徴

1人あたりの月会費1000円と年会費1,200円で、健康サポート、慶弔給付、資格取得支援、レクリエーション、くらしの支援に関するサービスを提供します。

● 事業所についてのメリット

・ 定期健康診断や、人間ドック受診料負担軽減が図れます。

・ 従業員の慶弔金の負担軽減が図れます。

・ 従業員の定着・採用など、事業所の発展にお役に立ちます。

● 働く方にとってのメリット

・ 慶弔金が状況に応じて受け取れます。

・ 今後の業務に役立つ資格を取得された場合に、助成金が受け取れます。

・ 入会時に発行される会員証提示で、グルメや宿泊・温泉などのレジャー施設等、さまざまな提携店割引などのサービスが受けられます。

・ 奇数月に発行される「ジョイサポートNEWS」で、推奨ツアー、レクリエーション企画など情報を受け取れます。

● お問い合わせ先

一般財団法人米子市勤労者福祉サービスセンター「ジョイサポートよなご」

米子市中町20(米子市役所旧庁舎3階)

● 電話 0859-38-1122

● メール

service1@deluxe.ocn.ne.jp

町内中小企業のみなさまへ!!

町の認定を受けた中小企業の設備投資について、地方税法における償却資産に係る固定資産税の特例が受けられる「生産性向上特別措置法」は、江府町でも本制度に基づき固定資産税ゼロの特例を措置しています。対象となる設備等について詳しくは、中国経済産業局中小企業課(082-2224-5661)までお問い合わせください。

鳥取県行政書士会「行政書士制度広報月間」無料相談会

行政書士が、官公署に提出する許認可等の書類や、相続・遺言、成年後見、帰化・在留申請などの相談に応じます。(行政書士業務の範囲内で対応いたします)

【電話相談】

・ 10月1日(月) 10時～15時

電話 0857-26-1532

【無料相談】

・ 10月9日(火)

10時30分～12時30分

境港市老人福祉センター(浜の里)

・ 10月20日(土) 10時～14時

米子市立図書館

・ 10月17日(水) 10時～13時
南部町立図書館(法勝寺本館)

2階読書室

・ 10月23日(火) 10時～12時

岸本公民館

※当日受付、先着順

【問い合わせ先】

鳥取県行政書士会事務局

電話 0857-24-2744

無料調停相談会の開催について

米子地区調停協会では、左記の日程で、民事・家事調停委員による無料調停相談を開催します。

お金や土地・建物のトラブルなどの民事上の争いごと、夫婦間の問題、遺産分割などの家庭内のもめごとについて、調停委員が調停手続の利用に関する相談に応じます。

● 日時 平成30年10月12日(金)

午前10時～午後3時まで

● 場所 米子市文化ホール

● 主催 公益財団法人日本調停協会、米子地区調停協会

● 後援 最高裁判所

【問い合わせ先】

鳥取地方裁判所米子支部総務課

電話 0856-22-2205

新しい選挙管理委員さんを紹介します

●選挙管理委員会とは

- ・公職の選挙に関する事務及びこれに関係のある事務を管理するため、地方自治法第181条第1項に基づき普通地方公共団体（県・市町村）に設置される
- ・4人の委員で構成される
- ・職務は委員長1名、委員長職務代理者1名を委員互選により選出
- ・選挙管理委員の任期は4年間（平成30年8月30日～平成34年8月29日まで）

●選挙管理委員会の業務

- ・公職選挙法に定める各種選挙の管理・執行に関すること
- ・選挙人名簿の調製及び保管
- ・選挙に関する啓発及び周知など



委員長
龜田 武志（大河原）



委員長職務代理者
加持谷 邦男（武庫）



北村 公子（助沢）



松原 美代子（佐川）

（敬称略）



2018 伯耆国「大山開山1300年祭」

☆全国で最も流れ星が観測できる休暇村☆ 大山「星」のフェスティバルin江府町にご来場いただきありがとうございました！

当日は約300名の方にお越しいただき、江府町の星空と自然はもちろん、オーロラ現象のVR体験やプラネタリウム、休暇村でのお食事など楽しんでいただきました。休暇村奥大山は休暇村協会が企画実施した宿泊者からの流れ星観測情報で、最も観測できる休暇村になりました（※8月20日時点）！この機会に改めて江府町の自然を満喫ください。

【今後の大山開山1300年祭イベント情報】

- 山ガールサミットin鳥取大山
9月16日（日）、17日（月・祝） 大山博労座
- 大山の大献灯
9月22日（土）～24日（月・祝） 大山寺参道
- 1300本のたいまつ行列 9月30日（日） 大山博労座～大神山神社
1300人の手に持つたいまつが、幻想的に壮大に「炎の河」となって流れます。
- 絶景「ダイヤモンド大山」観賞
9月22日（土） 南部町母塚山展望駐車場

他にも多くのイベントが開催されます。
公式ホームページやフェイスブックにてお知らせしています。



お問い合わせ先

伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会

電話 0859-31-9371

公式ホームページ

大山1300 検索



気をつけよう
くらしの中の危険

～電子レンジの事故～

家庭内で日常的に使用されている電子レンジですが、
使い方によっては、おもわぬ事故につながります！



事 故 事 例

<突沸(とつぱつ)>

- ・密閉容器に入れたカレーを加熱し、ふたを開けた途端、中身が飛び散りやけどした。
- ・コーヒーを温めてすぐにカップを取りだしたところ、パーンと音がしてコーヒーが天井まで跳ね上がった。

<発煙・発火>

- ・冷凍ご飯を解凍するため加熱していたところ、約5分加熱したところで庫内から煙が出た。
- ・電子レンジを使用中、庫内の右側プレートから火花が出た。



事故を防ぐには

- ・液体やとろみのあるものを電子レンジで加熱する際、沸騰せずに過加熱状態になり、振動などの刺激で突然沸騰する「突沸」という現象が起きる場合があります。事前によく混ぜたり、様子を見ながら短時間ずつ過熱しましょう。温めすぎてしまった場合には、庫内で1、2分さましてから取り出すこと。
- ・食品の加熱は取扱説明書に従った加熱方法で、加熱時間は控えめに！
- ・庫内に付着したままの食品かすにマイクロ波が集中し、発煙・発火するおそれがあります。掃除はこまめに！万一、発煙・発火したときにはすぐ電源プラグを抜き、煙や火が収まるまで扉は開けないこと。

○消費生活相談員による相談窓口

10月3日(水)、10月24日(水)、11月14日(水) 9時～16時
役場本庁舎1階会議室にて開催(役場正面むかって右側の入り口からお入りください)

○通常の相談窓口

平日：江府町役場 住民課
(75-3223)
土日：鳥取県消費生活センター
(0859-34-2648)

まずはお気軽に
ご相談ください



「藪」この漢字読めますか？
「ひこばえ」って読みます。樹木の切り株や根元から生えてくる若芽のことで、若芽を太い幹の孫に見立てて「孫生(ひこばえ)」というようです。ちなみに、ひこばえでも刈り取った稲の株から生えるものを「穂(ひつじ)」というそうです。でも今回は分かりやすく「二番穂」と表現させてもらいます。

さて、稲刈り後に生えてくる二番穂ですが、意外と罪深い存在です。特に電気柵で守っている方は要注意です。電気柵は、電線にイノシシが鼻で触れることで感電し、怖がって近寄らなくなる柵です。電気を流していない電線を張りっぱなしにすると、電線は邪魔な紐くらいにイノシシは考えるようになります。スツと潜り抜けるようになります。そのため電気を流さない

時期は、回収するのが鉄則です。電気を流さない時期、つまり稲刈り後の期間です。稲刈り後の田んぼは電気柵を外しているため、無防備の状態です。昔よりずっと早く、また暖かい時期に稲刈りが終わってしまうので、必ず冬前に二

二番穂は生えているのです。写真のとおり、しっかりと乳熟した稲穂がついています。これが狙われます。冬に向けて栄養をつけたいイノシシにとっては最高のエサです。他県の農地では、二番穂で10アール当たり47キログラムの米が収穫されたそうです。それが全部エサになってしまうのです。恐ろしくありませんか？

稲刈りが終わったら、すぐに鋤きこんで、二番穂が生えないようにしておくのがポイントです。イノシシはオイシイ思いをした農地のことは忘れませんので、エサを与えないようにしましょう！



▲二番穂の写真

獣害対策
最前線
第6回
二番穂に
ご用心！

日野郡鳥獣被害対策協議会
実施隊チーフ 木下卓也
【問い合わせ】72-1399

【江府町内企業求人情報】

- 【企業名】 社会福祉法人尚仁福祉会
 【募集職種】 介護職員
 看護職員（定年を65歳まで拡大）
 調理職員
 【雇用形態】 正職員・パートタイマー
 【募集期間】 採用人数を満たすまで

※看護職員は就職貸付金制度が利用できます。
 （最大100万円、条件あり）
 ※諸条件等詳しくは、社会福祉法人尚仁福祉会へ直接
 お問い合わせください。
 電話 0859-72-3210



- ・固定資産税(3期)
- ・国民健康保険税(4期)
- ・介護保険料(4期)
- ・後期高齢者医療保険料(3期)

納付期限及び口座振替は 10月1日(月)です。

今月の国民年金

納付期限 9月分 平成30年10月31日まで
 平成30年4月から平成31年3月までの国民年金保険料は月額16,340円です。保険料は日本年金機構から送られる納付書により金融機関や郵便局、コンビニで納めることができるほか、口座振替やクレジットカードによる納付なども可能です。保険料は納付期限(翌月末)までに納めましょう!

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ5,000万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)
 この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
10月1日②種類同時発売! 発売期間 10/1日～10/23日
抽せん日 10/30日 各1枚 300円
 公益財団法人 鳥取県市町村振興協会

口座振替のお願いについて

現金納付の江府町の税金は全て、口座振替での納付へ変更をすることができます。
 口座振替は、納付の手間がなく、納付忘れを防ぐこともできます。
 ぜひ、口座振替をご利用ください。
 口座振替の申し込みは、ご本人様が直接、金融機関窓口にてお願いします。
 口座振替ができる金融機関は、**山陰合同銀行・鳥取西部農協・鳥取銀行・ゆうちょ銀行**ですので、お早めのお手続きをお願いいたします。
 ご不明な点がございましたら、役場住民課にご相談ください。

町報こうふ8月号にて一部記事に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

- 【P18 土曜ふれあい夜市】
 7月17日(土) ⇒ 7月14日(土)
 【P22 人の動き ご寄附 ◎香典返しとして】
 久連 高野 遵子 ⇒ 久連 高野 道子

人の動き

8月届(敬称略)

◎ご結婚を祝します
 妹尾 麻耶 西成
 谷本 智規 神戸市

◎お誕生おめでとう

(住所) 下安井 梅 (氏名) 玲菜 (性別) 女 (保護者) 智彦

◎ごめい福を祈ります

(住所) 池の内 加藤 恭子 (年齢) 87歳 (世帯主) 本人
 下蚊屋 筒井 洋志 (年齢) 56歳 肇

ご寄附

社会福祉協議会に次の方からご寄附をいただきました。(8月分) 敬称略

◎見舞い返しとして

久連 生田 英之 本人退院

■まちの人口 2,951人(+1)
 男 1,381人(+1)
 女 1,570人(±0)
 ■世帯数 1,050世帯(+1)
 8月末現在()は前月比

応援ありがとうございます!

ふるさと納税

平成30年8月31日現在
 延申込件数 258件
 延寄付金額 3,180,000円

9月

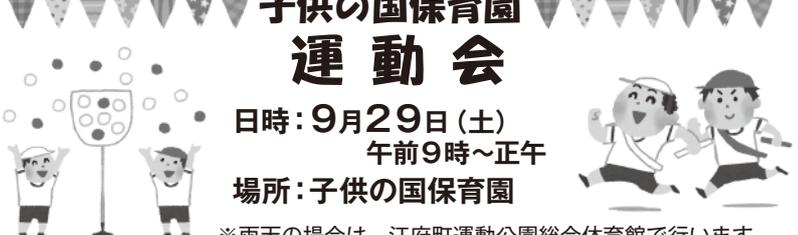
防=防災情報センター 開=山村開発センター 福=総合健康福祉センター 役=江府町役場本庁舎 創=高齢者創作館
本=本町5丁目集会所 セ=せせらぎ公園

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
17	18 アイリス合唱団 防 午後7時～9時 墨彩画教室 防 午後1時30分～3時30分 江府町文化祭 2018 展示・舞台・販売出店 参加募集締切日	19 書道教室 本 (広域隣保活動) 午前9時30分～11時30分 大正琴教室 防 午後1時30分～4時 ピアノレッスン 防 午後4時～午後5時30分 ストリート ダンス教室 防 午後6時30分～8時	20 明德学園開校日 陶芸教室 創 午後1時～3時 書道教室 防 午後1時30分～3時	21 手芸教室 本 (広域隣保活動) 午前10時～正午 フラダンス教室 防 午後2時～3時30分 アイリス合唱団 防 午後7時～9時	22 和紙折紙教室 防 午後1時30分～3時30分 町長と町民のみなさん との意見交換会 防 午後1時30分 ～午後2時30分 江府町立図書館 ものづくりクラブ (幼年向け) 防 午前10時30分～11時	23 ピアノレッスン 防 午前9時～午後2時
24	25 パッチワーク 同好会 防 午前9時～11時30分 パッチワーク 教室(年間) 防 午後1時～3時 アイリス合唱団 防 午後7時～9時	26 元気クラブ 本 (広域隣保活動) 午前9時30分～11時30分 ピアノレッスン 防 午後4時～午後5時30分 ストリート ダンス教室 防 午後6時30分～8時	27 社交ダンス教室 防 午後2時～4時	28 フラダンス教室 防 午後2時～3時30分 人権・同和教育講座 たんぽぽ学級 詳しくは下記に記載	29 子供の国保育園 運動会 詳しくは下記に記載	30 ピアノレッスン 防 午前9時～午後2時

第3回人権・同和教育講座 たんぽぽ学級

9月28日(金)
 午後7時～8時30分
 防災・情報センター

演題
 「ちがいの
 ちがいについて考える」
 講師 大田 雅子 さん



子供の国保育園 運動会

日時: 9月29日(土)
午前9時～正午
場所: 子供の国保育園

※雨天の場合は、江府町運動公園総合体育館で行います。

10月

防=防災情報センター 開=山村開発センター 福=総合健康福祉センター 役=江府町役場本庁舎 創=高齢者創作館
本=本町5丁目集会所 セ=せせらぎ公園

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
1	2 アイリス合唱団 防 午後7時～9時	3 大正琴教室 防 午後1時30分～4時 ピアノレッスン 防 午後4時～午後5時30分 ストリート ダンス教室 防 午後6時30分～8時 奥大山カフェ 防 午後7時～9時	4	5 フラダンス教室 防 午後2時～3時30分	6	7 ピアノレッスン 防 午前9時～午後2時
8 油絵・絵手紙教室 防 午後1時30分～3時30分	9 パッチワーク 同好会 防 午前9時～11時30分 パッチワーク 教室(年間) 防 午後1時～3時 ピアノレッスン 防 午後4時～午後5時30分 アイリス合唱団 防 午後7時～9時	10 元気クラブ 本 (広域隣保活動) 午前9時30分～11時30分 囲碁教室 本 (広域隣保活動) 午後1時～5時 ストリート ダンス教室 防 午後6時30分～8時	11 社交ダンス教室 防 午後2時～4時	12 あみもの教室 本 (広域隣保活動) 午前9時30分～11時30分 フラダンス教室 防 午後2時～3時30分 いけばな教室 防 午後7時～8時	13	14 まなびや 防 午前9時～正午 ピアノレッスン 防 午前9時～午後2時 江府町立図書館 おはなし会 防 午前10時30分～11時

#ギターの色音が響き渡る



#雲の切れ間から大山南壁



8/11 SAT

奥大山
山の日
まつり



#奥大山グルメを堪能

昨年に引き続き今年も奥大山スキー場にて開催され、8組のアーティストが出演。ロックやポップ、アコースティックなどの音色が会場を包み込みました。また、天然水のかき氷や鮎めし、大山おこわなど奥大山グルメも大集合し、会場を盛り上げました!!



町報こうふ読者投稿型コーナー



#山間に響く花火



#楽しいバーベキュー

8月11日(土)、武庫集落子供会主催によるバーベキュー大会を多目的集会所施設で実施しました。集落の男性有志による任意団体「武庫御亭会」の企画で、江府町地域活性化集落支援補助金、会費、寄付金を基に、今年も打ち上げ花火をあげました。40発の打ち上げ花火でしたが、最後の花火を打ち終わると会場から一斉に拍手。世代をこえてふれあう地域のつながりをこれからも大切にしていきたいと思います。 武庫御亭会 会長 梅林 一之さん(武庫)

このコーナーはみなさまからの投稿を掲載していく、フリーコーナーです。住所・氏名・電話番号を記入し、郵便・ハガキ・ファックス・メールでご投稿ください。ペンネームでの掲載もOKです! 氏名とは別に記載してください。

【宛先】〒689-4401 江府町江尾 475

町報こうふ担当者 宛

【メー ル】 k_soumu@town-kofu.jp

【ファックス】 0859-75-2389

【問い合わせ】 江府町役場総務課



今月のフェイス



富永 勇太さん (吉原)

昨年4月、家族6人で吉原に移住しました。出身は岡山県倉敷市で、10歳の頃からBMX^(※1)を始め、大会を主催したり、自宅近くにコースを作ってやっています。移住のきっかけは、BMXのコースが作れるところを父の郷の蒜山周辺で探している時に、江府町にすぐ住める空き家があった事です。水も良いし、米子にもすぐ行けるし、近所の方々も良くしてくれて、暮らしやすいです。現在、シルクスクリーン^(※2)の会社を立ち上げて、今年の十七夜Tシャツのような印刷をする仕事をしています。今後は、シルクスクリーンの認知度を上げていく活動をしたり、県内外や海外から来た人が訪れる、大きなBMXパークを作りたいです。

(※1) 太い車輪が付けられた小型の競技専用自転車や、それを用いた競技の事。
(※2) 木などの枠に織り目の細かい幕を使った版を置き、その下に置いた素材にインクなどを直接刷る印刷手法。

COVER 表紙の写真



8月16日、江府町愛漁会主催によるアユつかみ取り大会には親子連れなど約300人が参加。すばやく泳ぐアユをつかまえようと子どもも大人も真剣なまなざしでした。

町報こうふの最新号やバックナンバーは江府町ホームページで!
URL: <http://www.town-kofu.jp>

江府町



発行/江府町役場

〒689-4401 鳥取県日野郡江府町大字江尾475

TEL (0859) 75-2211 FAX (0859) 75-2389

編集/総務課 印刷/(株)高下印刷